



開校準備委員会だより

第3号

～ みんなで新しい学校をつくろう！ ～

[12/18]第4回開校準備委員会及び第2回ワークショップの開催について

10月に引き続き、第2回目の基本設計に係るワークショップを役場大会議室で開催しました。

今回のワークショップのテーマについては、次のとおりです。

- ・ 議題 新しい学校の平面イメージについて

前回のワークショップにつきましては、昨年5月に設計事業者からプロポーザルの際に提案のあった平面図について意見交換を行いました。今回は、前回のワークショップの意見と全教職員で構成する開校準備委員会教育課程編成部会の意見も踏まえ、より本町に即した現実的な内容として設計事業者より平面図の提案がありました。併せて、設計事業者より先の提案図面に係る模型も展示され、参加者はより具体的なイメージを持って新しい学校を身近に感じたことと思います。

ワークショップにつきましては、前回と同様に参加者は3つのグループに分かれ、各グループのコーディネーターを設計事業者が務めました。今回の提案図面に係る意見等を各自が付箋に書き込み、1枚の大きな模造紙にグループ全員の付箋を張り付けて分類し、最後に各グループ代表より全員の前でまとめの発表を行っていただきました。

意見等の内容につきましては、各室の広さ・必要性・活用方法、多様な学びへの対応やワクワク感、火災等の安全性・セキュリティ、除雪計画、地域開放計画、外構計画など多岐にわたっています。非常に多くの意見となっておりますので、詳細につきましては、裏面のQRコードよりホームページをご覧ください。

今回の提案図面が実際に建設される新しい学校のベースになるということもあり、参加者の皆様はより積極的で具体的内容について、細部に至るまで長時間にわたり活発な意見交換を行っていただきました。大変お疲れ様でした。



[1/31]第5回開校準備委員会及び第3回ワークショップの開催について

第3回目の基本設計に係るワークショップを役場大会議室で開催しました。当初、1月25日の開催を予定していましたが、石狩地方に暴風雪警報が発令され、悪天候により設計事業者が来町できないことから当日まで延期となりました。

今回の提案図面につきましては、前回ワークショップの意見等を踏まえ、各教室等の形状・役割、除雪計画、駐車場の場所なども変更され、間仕切りや寸法なども詳細に表記し、より具体的なものとなっています。

今回が概ね意見交換として提案図面に反映できる最後のワークショップとなります。いよいよ全体として意見を集約していく段階となりますので、前回のように各グループに分かれることなく全体で意見交換を行いました。

前回のワークショップから1カ月以上を経過しており、この間、委員の皆様につきましては、提案図面と向き合いながら“子どもたちにとって最良の教育環境”について熟慮いただいていたことと思います。そのようなことから、今回も各参加者から多数のご意見等をいただきました。各室の必要性、子どもたちのワクワクする学校、居場所づくり、学校施設管理に係る機械等の収納場所、冷暖房等の空調計画、雪庇対応などの冬季対策、教師の準備スペース、相談室や不登校児童等への配慮、地域開放計画、下駄箱やコート掛等の収納方法、トイレのレイアウト、各室の繋がりや動線、工事スケジュールなど、ここには書き切れませんが、多岐に渡る意見等について全体で話し合いを行いました。

また、これから建設する新しい学校ですので、今までの学校にはない新たな機能もあります。今回のワークショップでは、DEN、ワークスペース、教師ステーション、自習スペースなどについても、改めて設計事業者より説明を受けながら理解を深めました。なお、本町の義務教育学校基本構想につきましては、これらの新しい学校施設の方向性について、国の有識者会議における「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」を踏まえて策定しています。



会議につきましては、活発な協議の中においても終始建設的に進められました。これも、子どもたちや未来のまちづくりに向かって「より良い学校をつくる」という共通の目標に向かい各委員の志が一つとなり、同じゴールを目指して進んでいる証ではないかと考えるところです。

[2/6]第6回開校準備委員会及び第4回ワークショップの開催について

第4回目の基本設計に係るワークショップを役場大会議室で開催しました。今回は、前回の最終意見等を踏まえて作成した最終となる提案図面を報告する場となります。そのため、原則、意見交換は行わず、設計事業者より最終提案図面の報告後、各委員より感想や確認等を行いました。

昨年6月に開校準備委員会を設置し、9月に安平町早来学園を視察、10月から本年2月まで4回にわたるワークショップの開催と、各委員の皆様にはご多忙の中、多数の会議等に出席いただき感謝申し上げます。これまでの意見等を確認しますと、ワークショップと教育課程編成部会を併せ270件以上の意見等について、一つひとつ検討を重ねてきたこととなります。これだけ多様な意見がありますので、中には相反するものもあり、実現が叶わなかったこともあるかと思えます。そのような中で、限られた期間ではありましたが、細部に渡り建設的に協議を重ねていただいたことにより、概ね全体として納得できる「より良い学校」が形作られたものと確信しているところです。令和3年8月の義務教育学校設置検討から約2年半を経過し、ようやく新しい学校が一つの形となり、大きな節目を迎えることができました。これまでご理解ご協力いただきました住民の皆様、教育機関をはじめとする各関係機関の皆様に改めて感謝申し上げます。



ワークショップ
の経過
【町公式 HP】